

内灘町生活安全対策協議会
平成30年度 第1回会議議事録

日 時 平成30年7月10日(火) 午後4時から5時

場 所 内灘町役場 4階 406・407会議室

出席者 ・委員 松岡委員、北上委員、丸川委員、前田委員、大河内委員
向出委員、横井委員、岡本委員、田中委員、桶谷委員
中村委員、所村委員、日詰委員、上島委員
・事務局 本 環境安全課長、川本課長補佐、延命主事
下村 地域振興課長

【議題】

○内灘町の交通事故の情勢について

・平成29年における郡市内の交通情勢について(津幡警察署 向出交通課長)

石川県では、29年に34名が交通事故で亡くなった。これは過去最少である。内灘町では、石川県内の市町で、最長の交通死亡事故ゼロ日を更新中であり、昨日までで1,775日となっているこのまま記録を伸ばしてほしい。津幡署管内では、29年中には、かほく市で2件の死亡事故が発生した。いずれも道路横断中に事故に遭っている。

今年は、河北郡市で、24件の交通事故が発生している。内灘町では前年比2件の増で、特に室地区で重体事故が2件続いた。

死亡事故についてはかほく市で2件発生している。1件は、高齢の男性が軽トラックを運転中に電柱にぶつかり死亡、もう1件は、女性が道路横断中に事故に遭って死亡している。

平成29年の県下のデータでは、交通事故で亡くなった34名のうち、22名が高齢者であり、そのうちの50%が、道路の横断中に事故に遭っている。

このような事故を防止するため、県警では、「歩行者優先!チェック、ストップ、横断歩道」をスローガンに今年の夏の交通安全運動から取り組むことにしている。

【質疑応答】

委員 死亡事故の多い時間帯は?

交通課長 一番多いのは、16時~20時。夕方薄暮時が多い。

次は 朝9時~12時。

○内灘町の治安情勢について

・平成 29 年の内灘町における事件等の発生状況について(津幡警察署 横井生活安全課長)

県内の平成 29 年の刑法犯の認知件数は 5,393 件(前年比△809 件)。津幡署管内は 360 件(△60 件)、内灘町は 74 件(△24 件)。平成 30 年は県内では 2,277 件(前年比△393 件)、津幡署管内で 133 件(△31 件)内灘町は 15 件(△24 件)である。内灘町は特に窃盗犯が多い。無施錠で被害に遭っている。平成 30 年 1 月以降の主な事件としては、福祉施設職員による未成年者誘拐、4 月に児童への声掛け、強制わいせつ未遂事件等がある。また、キャッシュカードすり替え型特殊詐欺の受け子を検挙している。平成 29 年特殊詐欺は県内では 105 件、総額で 1 億 8 千万円の被害があった。津幡署管内では 4 件：被害総額 800 万円、平成 30 年は 400 万円である。北陸新幹線の開業の影響もあるのか都会から犯人が来るケースがある。最近はコンビニでギフトカードを買わせるという手口も多くなっている。被害にあった人は「自分は騙されない」と思っている人が多い。手口は巧妙化している。このような会合でも、被害に遭わないように注意するよう言ってくださると助かる。

【質疑応答】

- 委員 事件のあった大根布児童公園は、巨木があり死角になっている。照明を付けたりできないか。
- 事務局 公園担当課と協議したい。
- 委員 防犯ボランティアや地区推進隊で人海戦術、地道にパトロールするのが一番良いと思う。

・平成 29 年の内灘町における事件等の発生状況について(内灘交番 岡本交番所長)

今年、児童に対する不審者を逮捕し、現在取り調べ中である。その他相談が多いのが、架空請求のはがきで裁判になりますという内容のもの。絶対にはがきに書かれている連絡先に電話しないように身近な人にも伝えて欲しい。死亡事故ゼロの日が続いているが、室地区では重体事故があったので、気をつけていきたい。

【質疑応答】

- 委員 高齢の方も見守りボランティアをされているが、その人が事件に巻き込まれることもあり得るので、不審者情報を共有して欲しい。
- 委員 郡市での声掛け等の事案については、随時津幡署から情報は流れてくる。しかし他と情報が違うので、情報が錯そうしているのかもしれない。毎日下校時に 1～2 時間パトロールをしている。
- 委員 町のメール配信サービスに登録すれば情報が入ってくる。
- 会長 小学校の保護者用メールは情報が早いですが、町の防犯メールは地域に人に届くのが少し遅いのではないかと。町会長、区長でも事件を知らない人もいるので、町会区

長会等にメールサービスへの登録を周知してはどうか。
事務局 情報の信憑性を確認してからメール配信している。タイムラグが短くなるように努めたい。また、機会を見て各種団体にご案内をしたい。

○内灘町の防犯・生活安全対策について

①交通安全対策事業

交通安全教室の実施状況、防犯と交通安全推進隊活動実績〈会議資料参照〉
室地区で、続けて事故が発生したことから6月30日に地区推進隊の協力で緊急の赤ランプ作戦を実施した。夏休みには各地区隊で防犯パトロールを実施するようお願いしている。

②各地区管理街灯LED化推進事業

町会が管理している街灯を蛍光灯からLED灯へ更新。平成26年度から開始し、平成29年度末で1,475灯更新。〈会議資料参照〉

③高齢者運転免許証返納支援事業

平成29年度は74件の申請があった。自主返納者に対し、町コミュニティバス定期券とサンセットカード又は北鉄バス商品券の支援を行っている。〈会議資料参照〉

④自主防犯組織の育成

自主防犯組織一覧〈会議資料参照〉

⑤防犯カメラの増設

平成30年度は鶴ヶ丘55号線、ハマナス恐竜公園に設置する。〈会議資料参照〉

⑥通話録音機貸出

内灘町環境安全課及び社会福祉協議会にて通話録音機を貸出。対象は65歳以上の高齢者が居住する世帯。〈会議資料参照〉

⑦内灘海水浴場の運営

海水浴場設置許可…開設期間：7月14日(土)～8月29日(日) 開設時間：9時～17時

【質疑応答】

委員 通話録音装置の貸出数が少ないのではないかと。
事務局 録音機能が搭載されている新しい電話機も市販されている。制度の案内は広報等で周知をしている。

委員 海水浴場に開設時間以外は入れるのか。
事務局 開設時間というのは海水浴場として許可を受けている時間であり、この時間以外に入れないというものではない。

委員 開設時間外の遊泳は、本人の判断に任すことになる。
委員 海上のロープ、うきについて、開設時間以外は撤去するのか。
事務局 海水浴場の開設期間中は設置している。

会長 海水浴場に移動交番は設置するのか。

交番所長 管理事務所は警察官の現地立寄所とする。常駐は考えていない。

会長 他に質疑はございませんか。ないようであれば審議を終了いたします。
内灘町生活安全対策協議会を閉会します。